

造船の“要”を担う女性職員

女性活躍を推進する 「魅力ある職場」 を目指して



技能職の今村さん。(入社4年目)
「生まれも育ちも瀬戸田で、造船は常に身近にありました。高校卒業後に入社して4年が経ち、一人前に近づいてきたかなと思います。」

会社の姿勢

女性がもっと活躍できる環境を！

これまで、多くの人のイメージとして「造船業といえば男性の仕事」という固定観念があったかもしれませんが、しかしながら、今後の造船業界の成長と発展を考えれば、性差なく「誰もが魅力を感じる会社」に変わっていくことが大切だと考えています。

当社では、技能職、設計職、事務職の部門で女性が活躍しています。自動化、AI化の進んだ現代の造船業界では、体力勝負の職場ばかりではなく、男女が等しく活躍できる場が増えてきています。

現在は、当社の従業員に占める女性の割合は5.5%と決して多くはありませんが、職場の雰囲気の変化や、女性優位の能力を活かす環境づくりの第一歩として、様々な部門で女性に活躍していただいています。今後、組織を構成するメンバーの中に女性が増えていけば、女性が活躍できる環境づくりを大きく進められる「きっかけ」となるのではないのでしょうか。

社内環境

女性職員の積極採用と環境づくり

当社では、女性活躍の第一歩として、毎年1名以上の女性職員を採用することを目標に掲げており、3年間継続してその目標を達成しております。また、入社後も人事担当者からの定期的なフォローアップを行うことで、女性ならではの適性、本人の能力を活かした業務に取り組めるよう配慮しています。

今後も女性の活躍を後押しするために、職場や施設の環境改善はもちろんのこと、結婚や出産というターニングポイントの後も「継続して内海造船で働きたい！」と感じていただけるように、社内制度を充実させるべく努めていきたいと感じています。



設計職の成田さん。(入社1年目)
「水産系の学校を卒業し、現在は設計職員として働いています。船の設計は未知の世界でしたが、充実した教育・研修制度のおかげで着実に成長できていると思います。」



事務職の高本さん(入社3年目)
「事務職として、役員秘書や社内行事等の業務を担当しています。男性の割合は高いですが、各部門で女性が活躍しています。これからも新しい仲間が増えてくれればと思います。」

VOICE

取り組んでいる会社の概要

内海造船株式会社

代表者：原 耕作(取締役社長)
所在地：広島県尾道市瀬戸田町沢226-6
資本金：12億17万円
事業内容：各種船舶の建造及び修理
従業員数：622名

(2021年1月時点)